

第 21 回 BtoB 広告テクノコピー賞

パナソニック 課題企業賞

ニュースで見る防犯カメラの映像は、
まだまだ不明瞭なものが多い。

いざという時に、人相や衣服の特徴、クルマのナンバー等がはっきり識別できる画質であること。

セキュリティニーズに応えられるクオリティを満たしたのが、パナソニックの i-pro メガピクセルカメラ DG-NP304 です。専用メガピクセル CCD とメガピクセルカメラ信号処理 LSI 搭載で、高精細な画像&リアルな色を再現。人物の特定を容易にし、より詳細な状況判別をサポートします。

防犯カメラの映像で問題となるのが、動く被写体を静止画表示した時に見られるギザギザ。これは 1 枚の画像を 2 回の走査で出力するために走査の時間差により発生したものです。このメガピクセルカメラには、ちらつき・にじみを抑えるプログレッシブスキャン CCD を採用。1 画面の読み取りを 1 回の走査で行うため、人物などを拡大しても輪郭までくっきりシャープに映し出します。

また、カメラの画質は光線条件にも大きく左右されます。たとえば、日中の屋外では、人物が木や建物の陰に入ると黒くつぶれて判別できないという問題も。この黒つぶれを解消するのが、簡易型暗部補正機能。独自の画像処理アルゴリズムにより明るい部分はそのままに、陰や暗い部分をバランスよく自動階調補正して、自然で違和感のない見やすい監視画像を実現します。さらにメガピクセルの機能をフルに引き出せるように、簡単な操作で正確な焦点調整ができるフォーカスアシスト機能も装備。

オフィスビルに監視カメラを設置すればそれで安心、とは言いきれない時代。不特定多数の人物を見張る監視カメラに、一人の人物をすぐ特定できる監視力を。パナソニックは、さらなるセキュリティ性能向上のため、監視カメラに厳しい目を向け続けます。

パナソニックは、メガピクセル監視へ。

「i-pro」メガピクセルネットワークカメラ DG-NP304